

令和7年度 AIデマンド型交通「たどつmobi」 実証実験の結果について

令和8年6月

1. 実証実験の概要

1. 実証実験の概要

<概要>

項目	内容
背景	<ul style="list-style-type: none">●高齢化の進行、運転免許証自主返納者の増加、コミュニティの希薄化等の影響から、「日常の足」としての地域交通の必要性が高まっている。●既存事業（実証実験開始前）のみではカバーできない移動に関する需要があり、住民や町議会からも、行政として地域交通を提供するようという声が多く寄せられている。●R6年度に実施した住民主体のワークショップ「自分ごと化会議」より「デマンド交通等の誰もが使える地域交通の実証実験の実施」を提案いただく。●提案を受け、まずはデマンド型交通の実証実験と効果の検証を行った上で、本町に適した地域交通の導入を進めていくこととした。●核となる地域交通の導入を行った上で、既存の移動支援施策と相互に補完し合う環境を構築する。
実証期間	●2025/10/1～2026/3/31
運行事業者	●有限会社 多度津タクシー
運行区分	●道路運送法第21条
運行エリア	●町内全域（島しょ部を除く）
運行経路	●予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行（AIオンデマンド型交通）

<運行エリア>



人口
22,445人
(R2国勢調査)

世帯数
9,770世帯
(R2国勢調査)

1. 実証実験の概要

<運用内容>

項目		内容
予約	手段	●スマートフォンアプリ、電話
	受付時間	●スマートフォンアプリ：24時間 ●電話：9時～19時 ※アプリ・電話ともに乗車希望日の7日前から予約可能 ※1日あたり最大4件／人まで予約可能
運行態様		●運行エリア内において、アプリ上で仮想乗降場所を表示し、運行ルートは定めず自由経路で運行する方式
運行車両		●ノア（7人乗り）1台 ※実証実験段階のため、ミニマムな体制で運行を開始。
運行時間		●平日8時～17時 ※13時～13時30分の間は、ドライバー交代のため、予約不可。 ※土日・祝日、年末年始は運休。

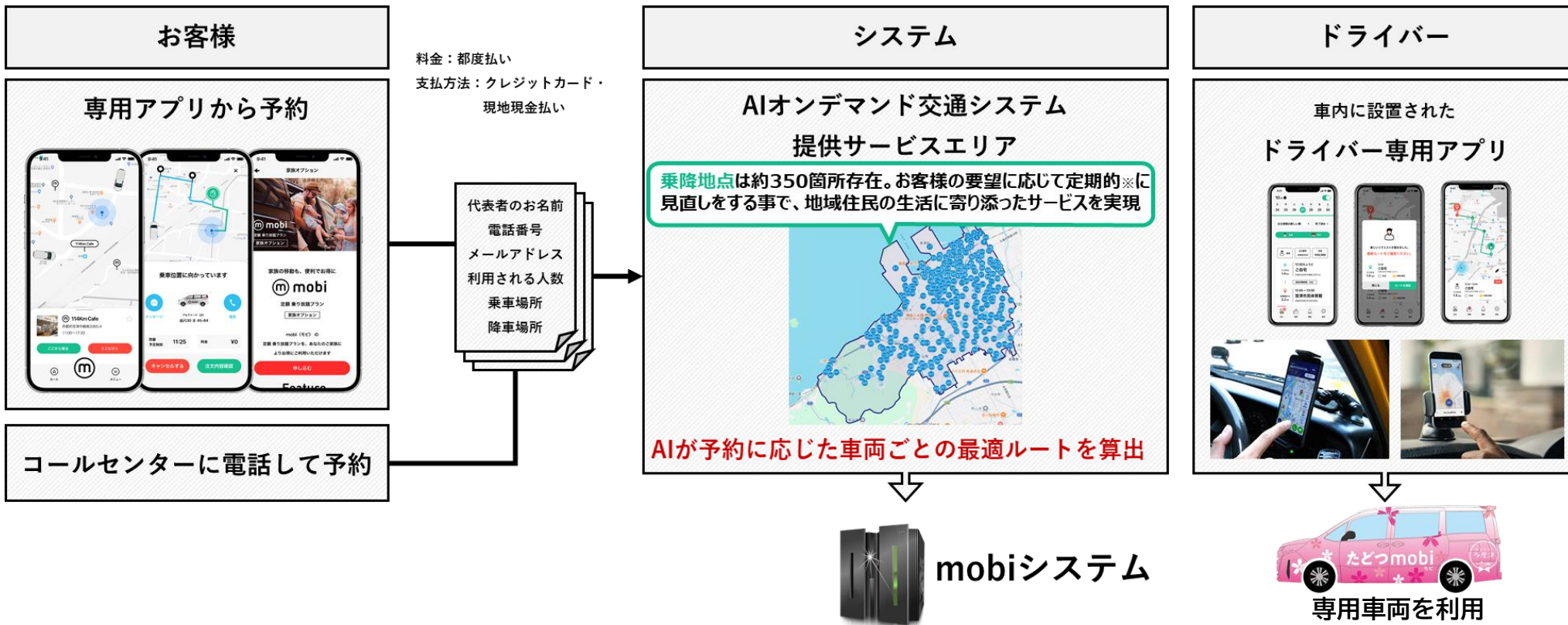
<運賃／支払方法>

区分	金額	備考
大人	500円／回	●19歳以上の特別運賃対象者以外すべて
子ども	300円／回	●小学生～18歳以下の方
幼児	無料	●未就学児 ※同乗者1名につき2名まで無料 ※幼児3人目からは特別運賃が必要
特別運賃	300円／回	●75歳以上の方 ●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

項目	内容
支払い方法	●現金 ●クレジットカード（※） ※アプリ利用者のみ
支払いタイミング	●現金：降車時 ●クレジットカード：アプリにカード情報を登録

1. 実証実験の概要（参考：mobiサービス概要）

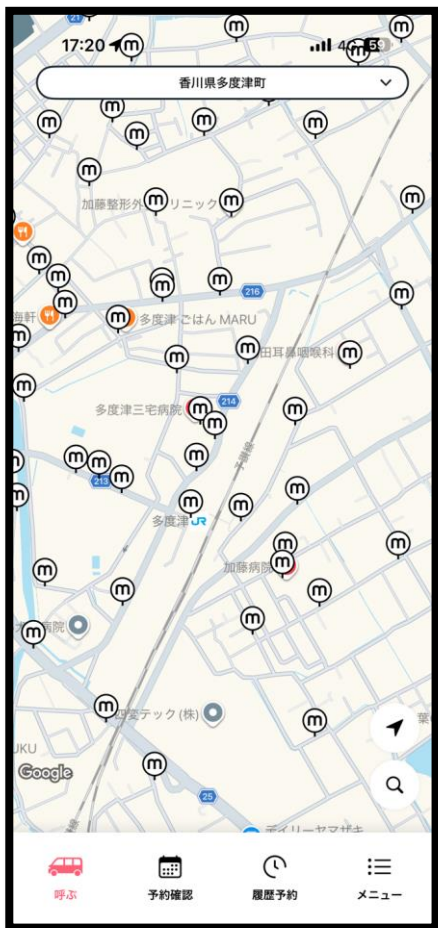
徒歩・自転車・マイカーに代わる、エリアのちょい乗り乗合移動サービス
お客様の乗車要望に対して、AIでルーティングを実施。
ユーザーの移動ニーズとドライバーをマッチングする仕組み



1. 実証実験の概要（参考：mobiサービス概要）

お客様が乗降地を指定して予約が成立するまで、4つのStepで完結
年代を問わず、利用が容易な設計となっている

Step1.乗降地指定



Step2.時間・人数選択



Step3.確認画面

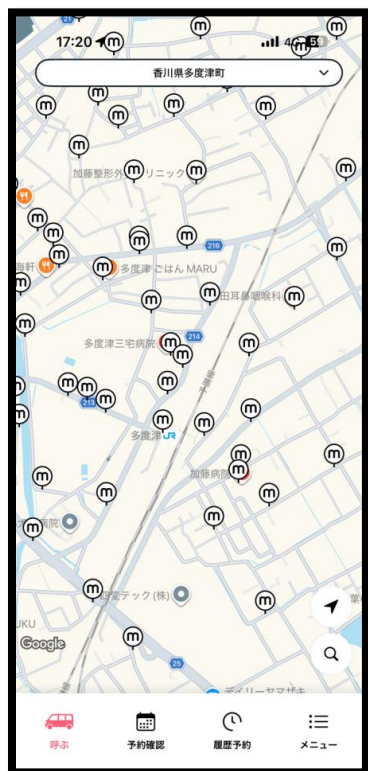


Step4.予約成立後

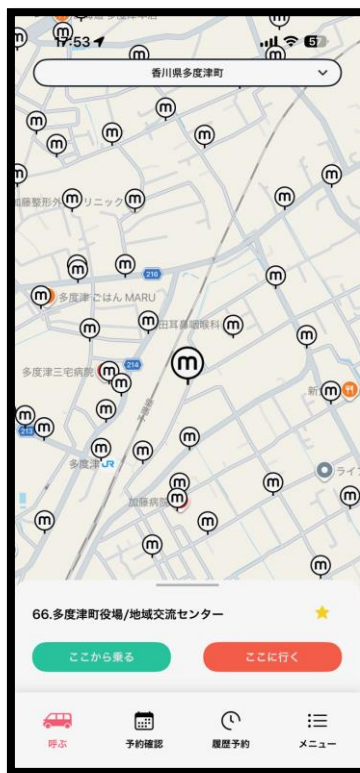
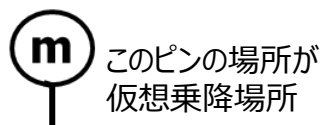


1. 実証実験の概要（参考：mobiサービス概要）

mobiの乗降地点は、仮想乗降場所を設定している
特別目印となる看板や印は設けておらず、アプリ内で確認が可能



※アプリ画面（イメージ）



ピンをタップして
「乗降場所」を指定



予約完了後ドライバーと
チャットや電話機能で
連絡可能

★車両の走行位置はアプリで常時確認可能。

2. 実証実験の結果

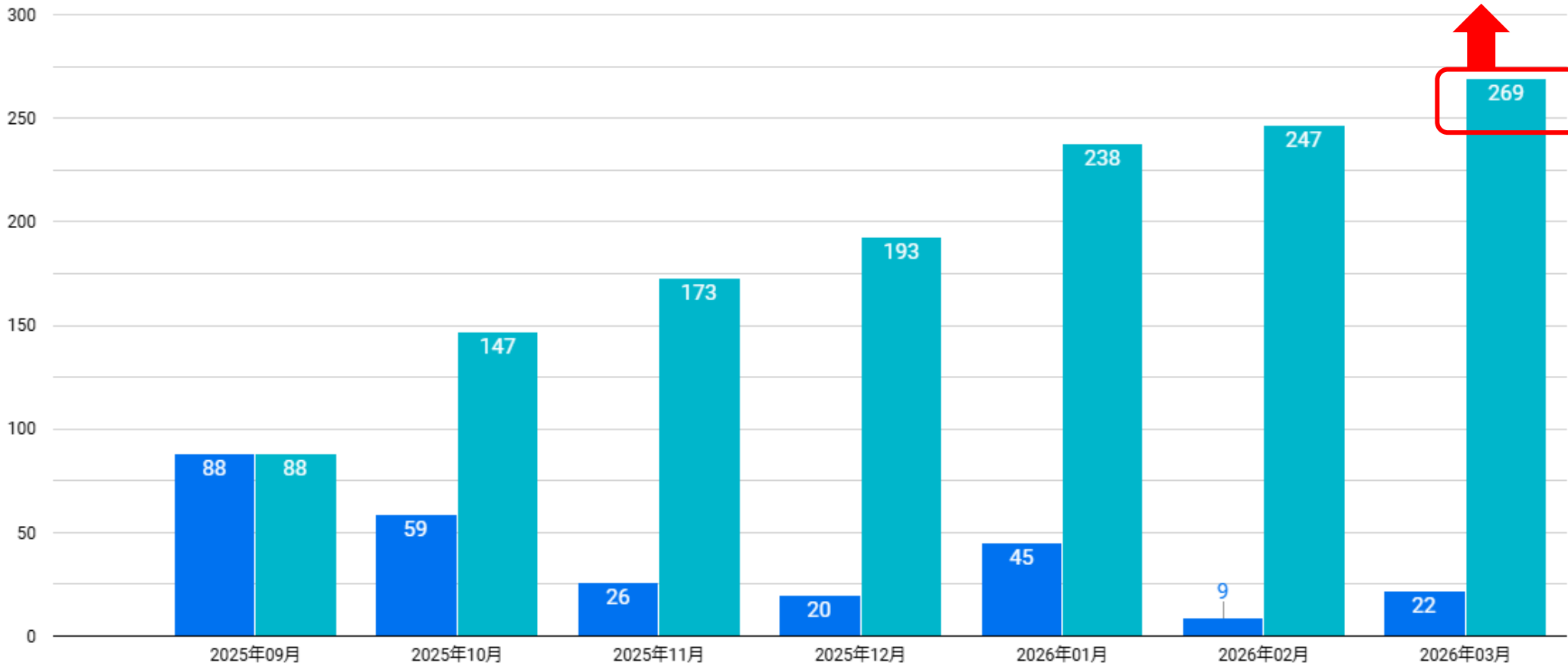
2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<会員登録者数> ※アプリダウンロードした方のうち、住所に「多度津」が含まれる方でカウント

■ 会員登録数 ■ 累計会員登録数

合計会員登録者数：269人



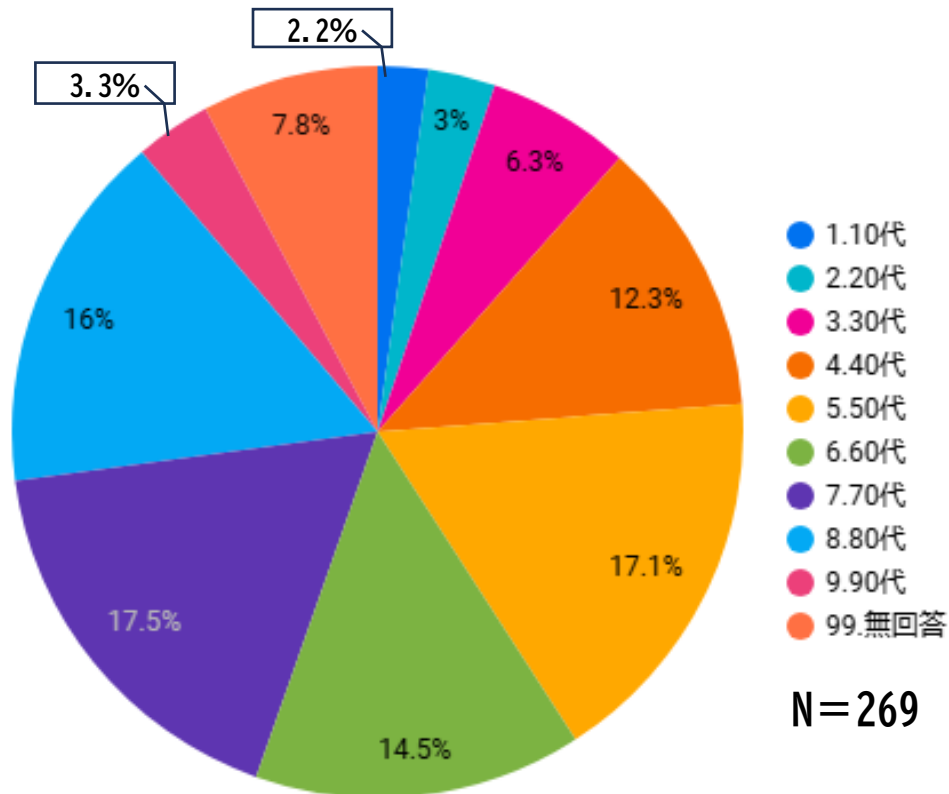
2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

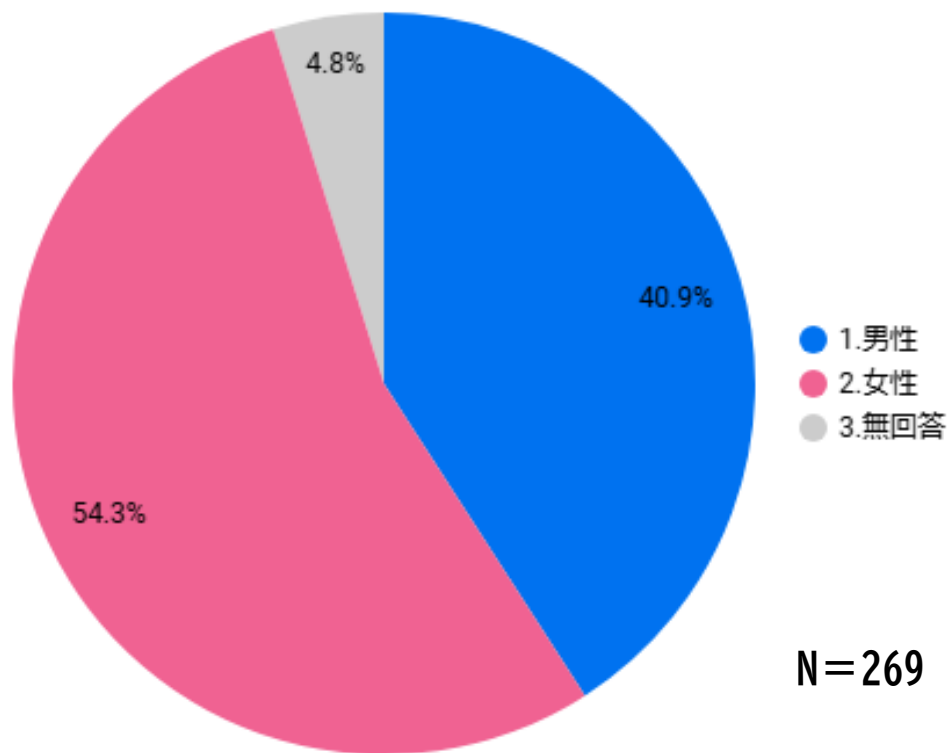
<会員の属性>

- 年齢割合においては、70代が最も多く、40代～80代までがボリュームゾーンである。
- 10代～30代の登録者数は、現時点では比較的少数となっている。
- 会員登録者は、女性が半数以上を占めている。

・会員の年代割合



・会員の性別

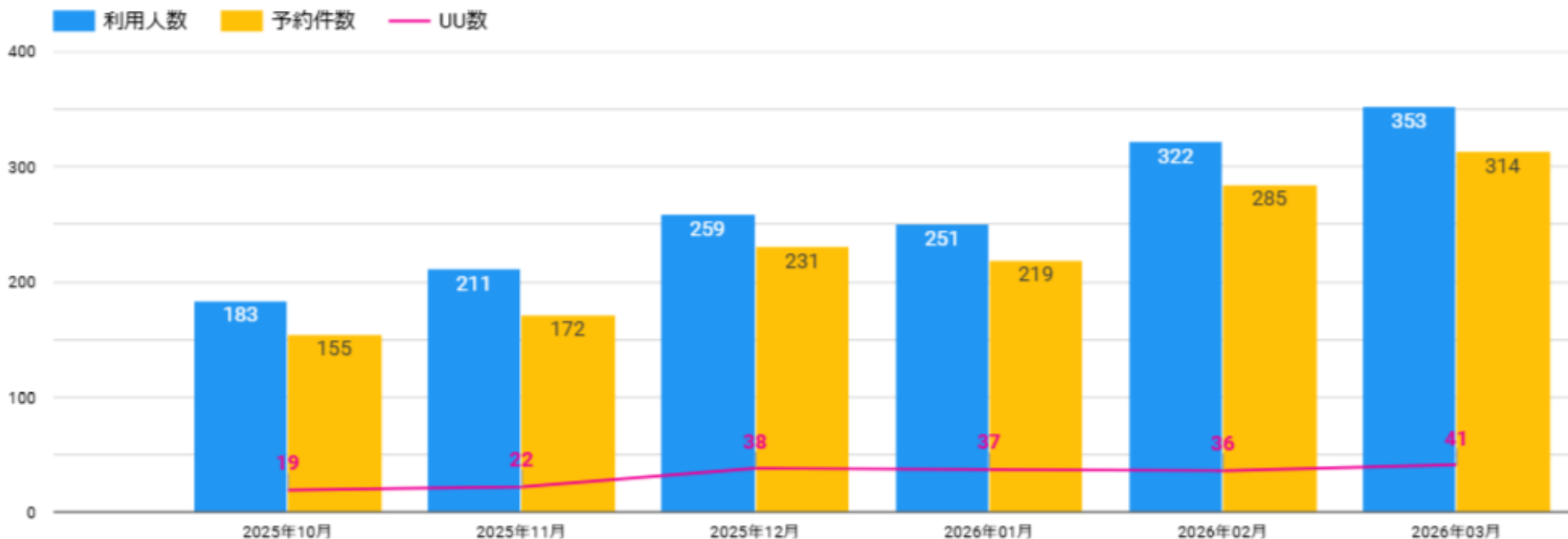


2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<運行実績>

- 利用人数は増加傾向である。
- R8.3月の予約件数は、実証運行を開始したR7.10月の約2倍となった。
- 6か月間の総運行日数は118日、総予約件数は1,376件、延べ利用者数は1,579名であった。



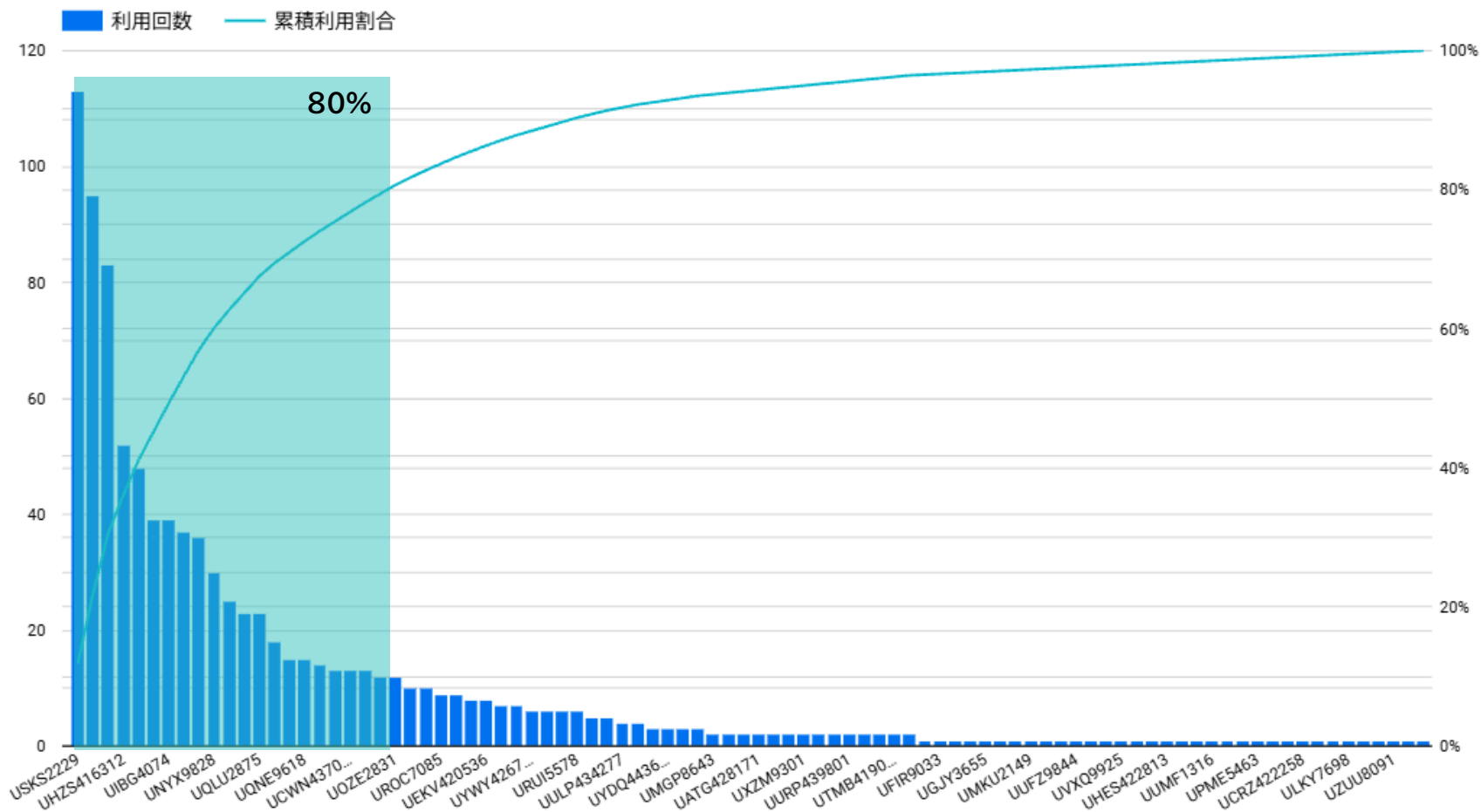
※UU数：ユニークユーザー数＝利用者の内、会員登録者の実利用人数

2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<運行実績>

- 運行実績全体の約8割は、約21名の実利用者による利用である。
- 最も利用数の多いユーザーは10月から3月の6か月で113回利用しており、全体の約12%を占める。
- リピーターがついていることは良い傾向であるが、さらなる裾野の拡大が課題である。



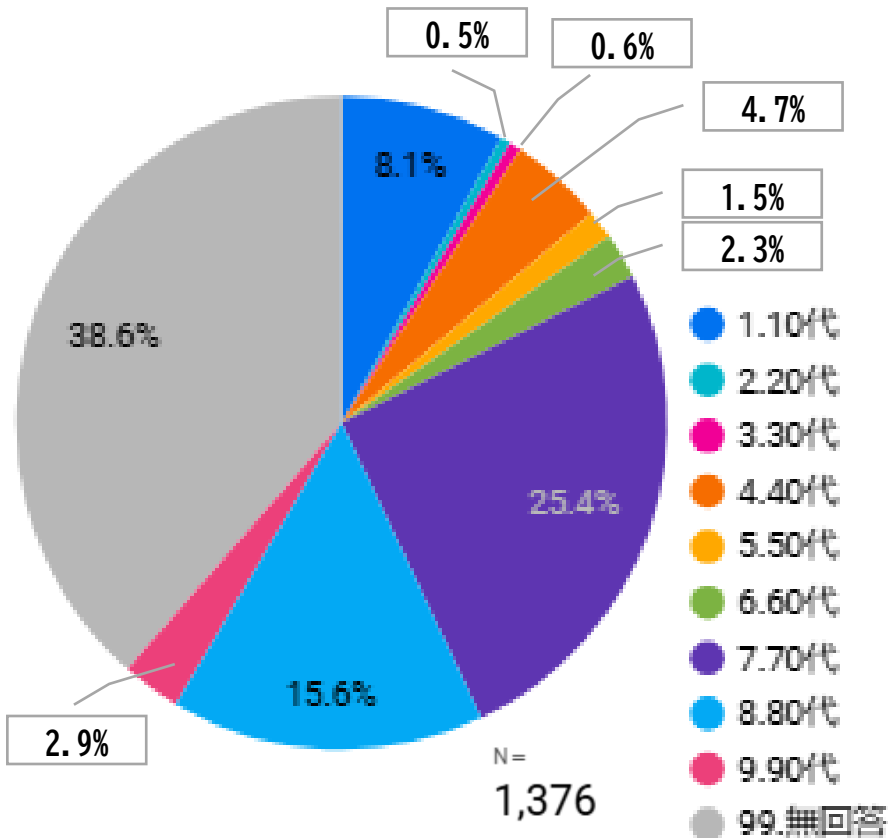
2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

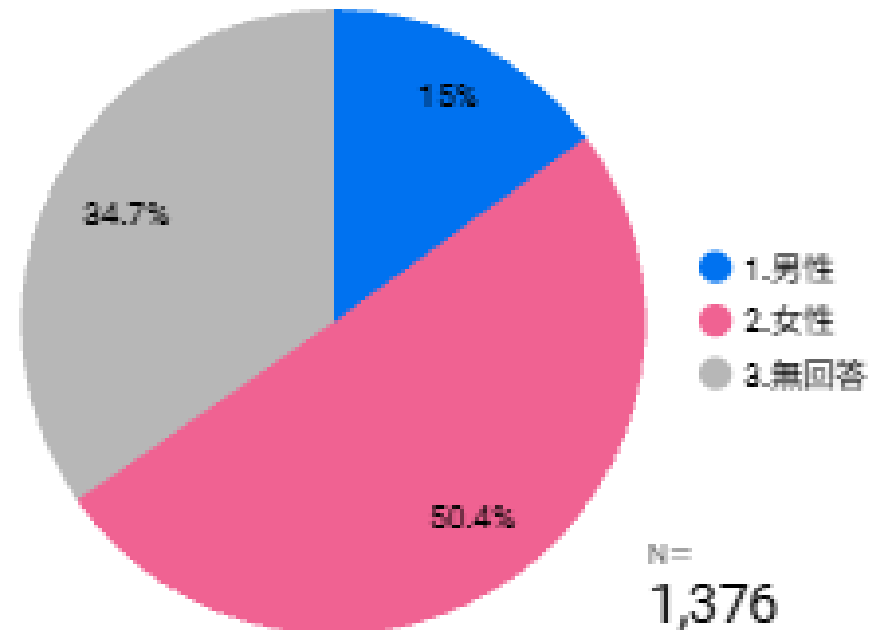
<利用者（予約者）の属性>

- 初回利用のハードルを下げるため、会員登録を必須としていないことから、約4割の利用者については、属性が不明となっている。
- 属性が判明している利用者の割合を見ると、70代・80代の年齢層に最もご利用いただいている。
- 利用者の性別については、女性が多い傾向にある。

・利用年齢割合



・利用者性別割合

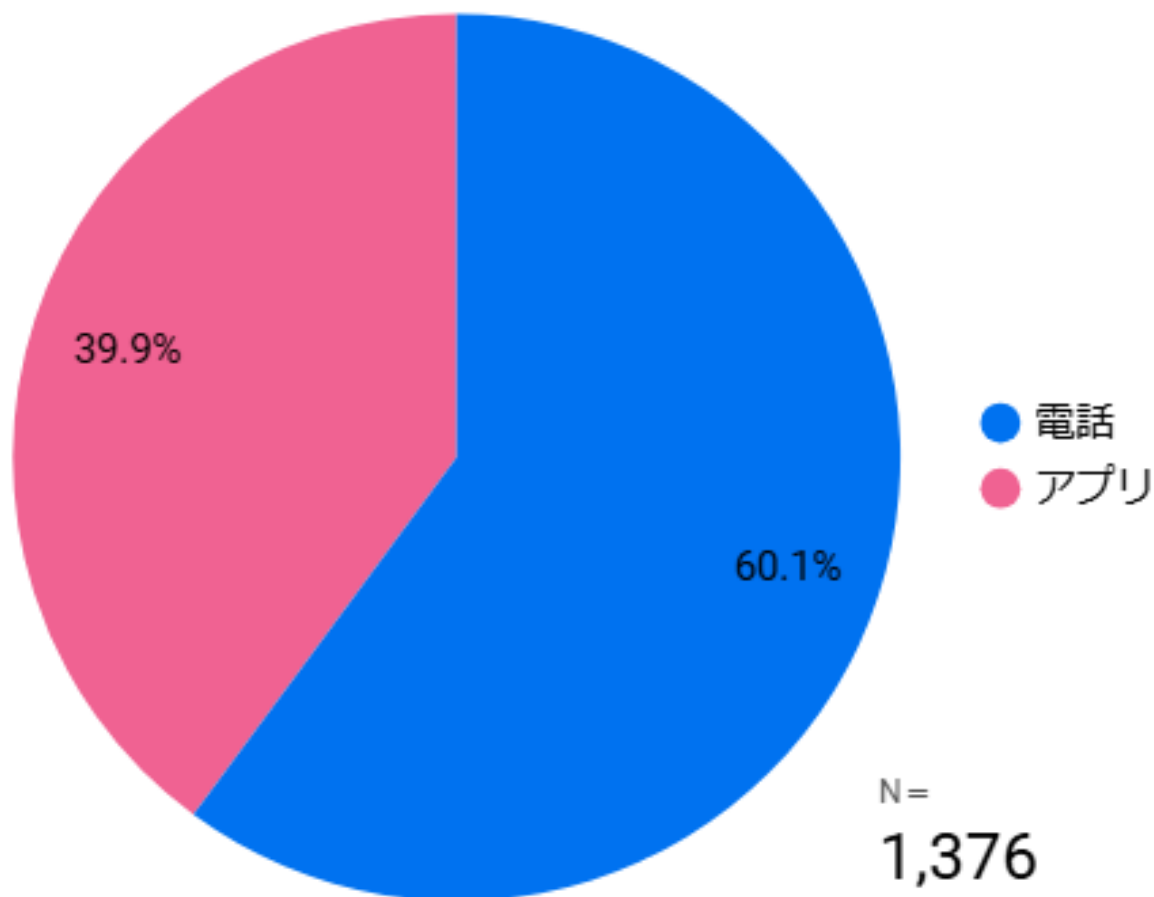


2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<予約方法割合>

- 電話予約が6割を占めている。これは、高齢者層の利用が多いことが要因だと推察する。

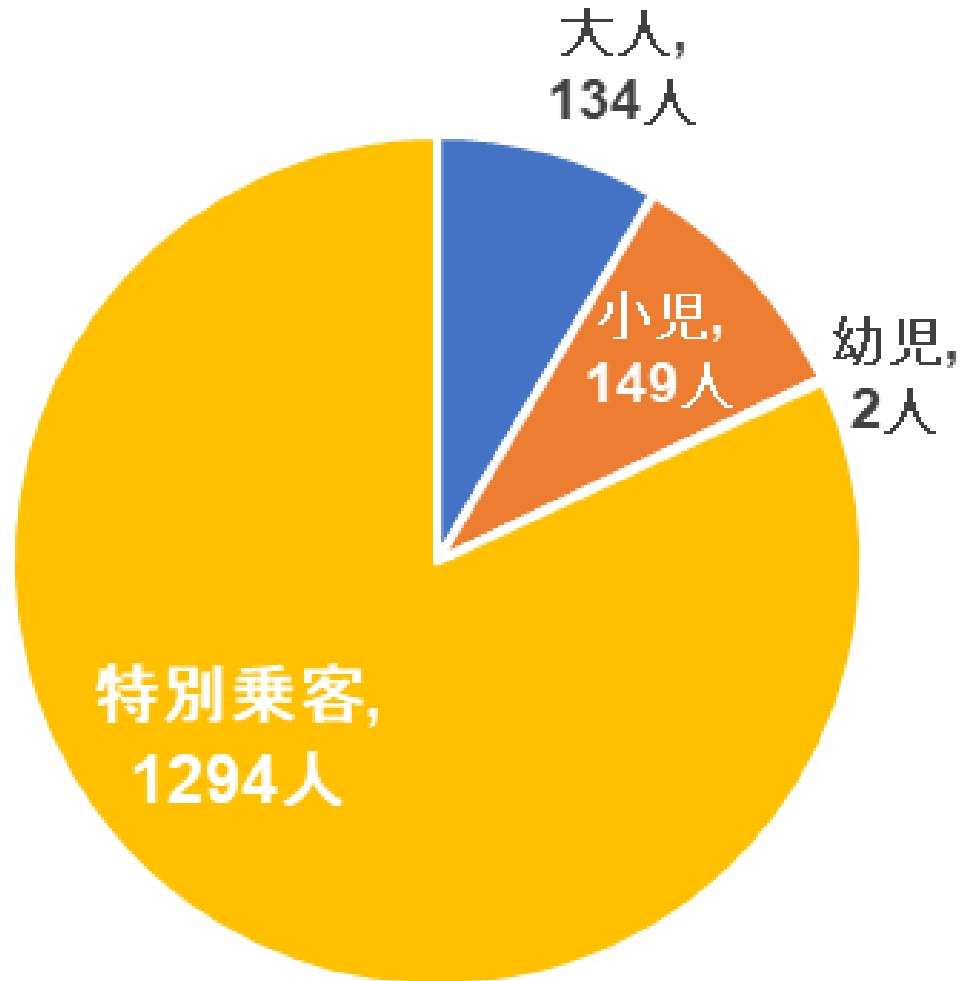


2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<運賃区分割合>

- 利用者の8割以上が「特別運賃」での乗車であった。
- 利用者の大半を75歳以上が占めていると推察される。

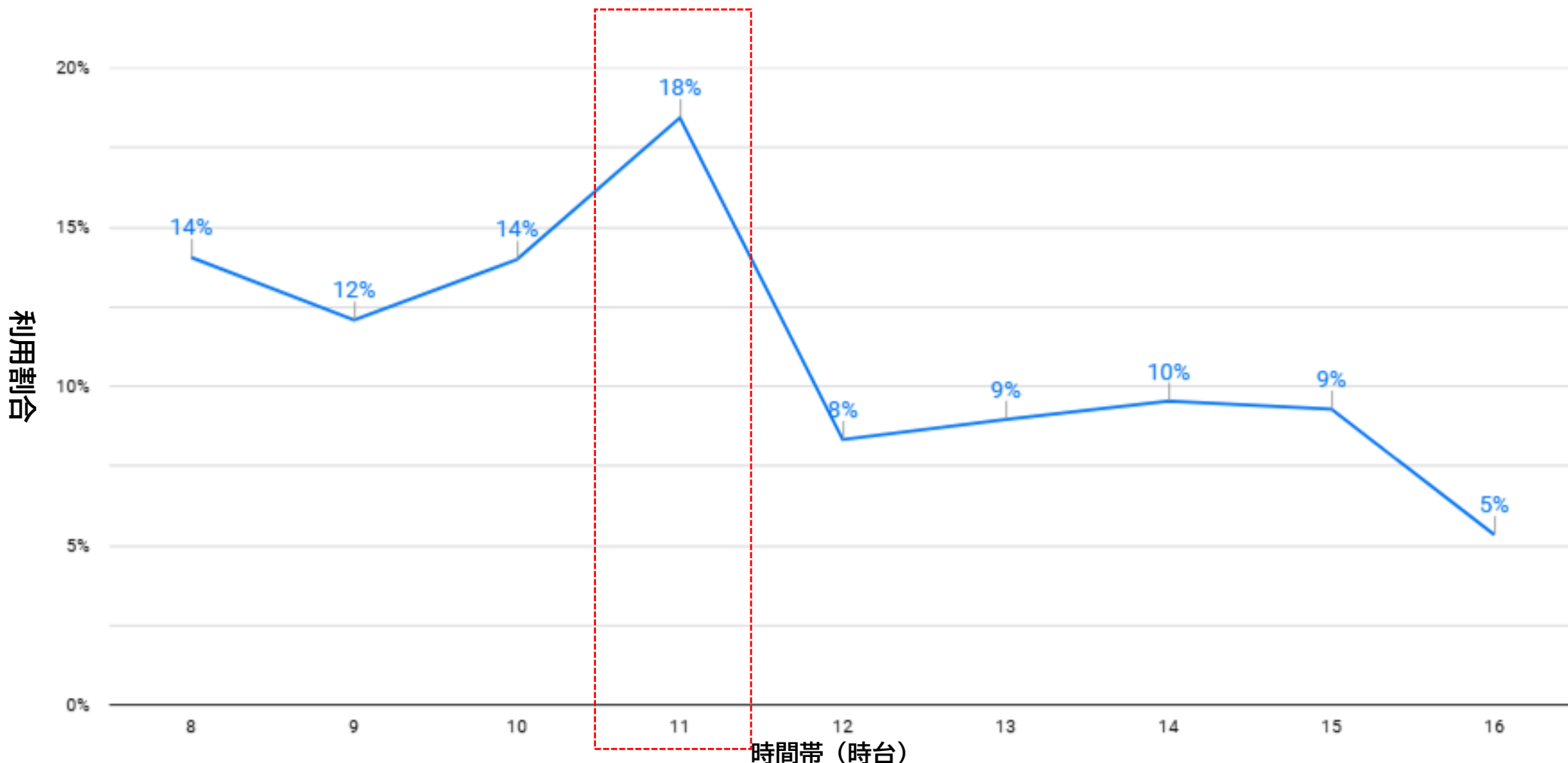


2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<時間帯別利用割合>

- 午前中の利用割合が比較的高く、11時台以降は減少傾向が見られる。



2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

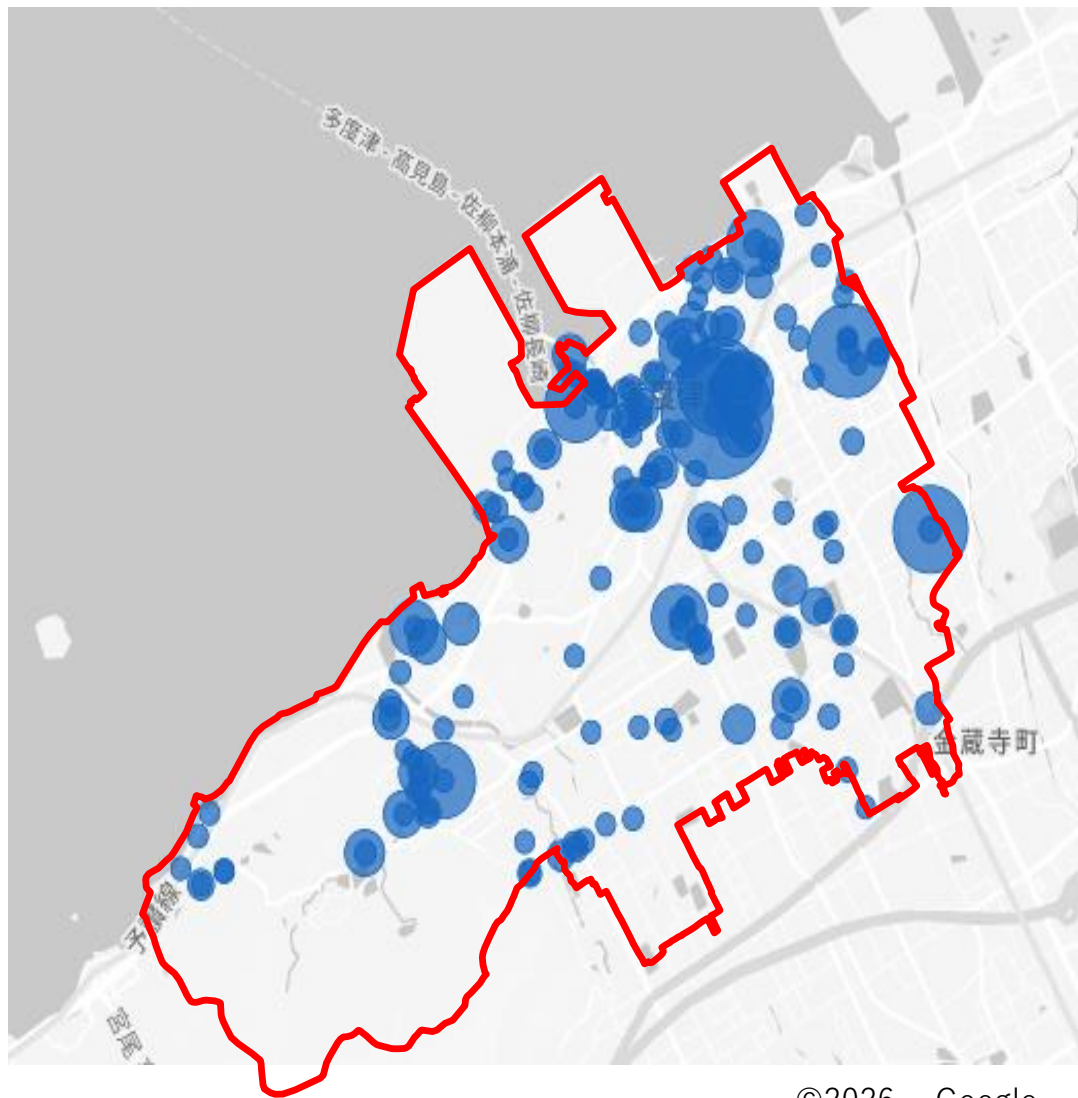
<乗車場所利用回数・上位10位>

	乗車waypoint	利用回数
1.	90.JR多度津駅	101
2.	65.多度津三宅病院	72
3.	40.ザ・ビック多度津	67
4.	164.平洲浄水場	62
5.	269.旧白方幼稚園前	49
6.	66.多度津町役場/地域交流センター	48
7.	84.善紀クリニック/スター薬局浜多度津店	48
8.	7.堀江新開団地	44
9.	197.マルナカ 多度津店	40
10.	317.家中3	35

駅・病院・スーパーへの利用が多くみられる。

<乗車場所利用傾向の可視化>

※利用頻度の高い箇所の円を大きく表示している。



2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

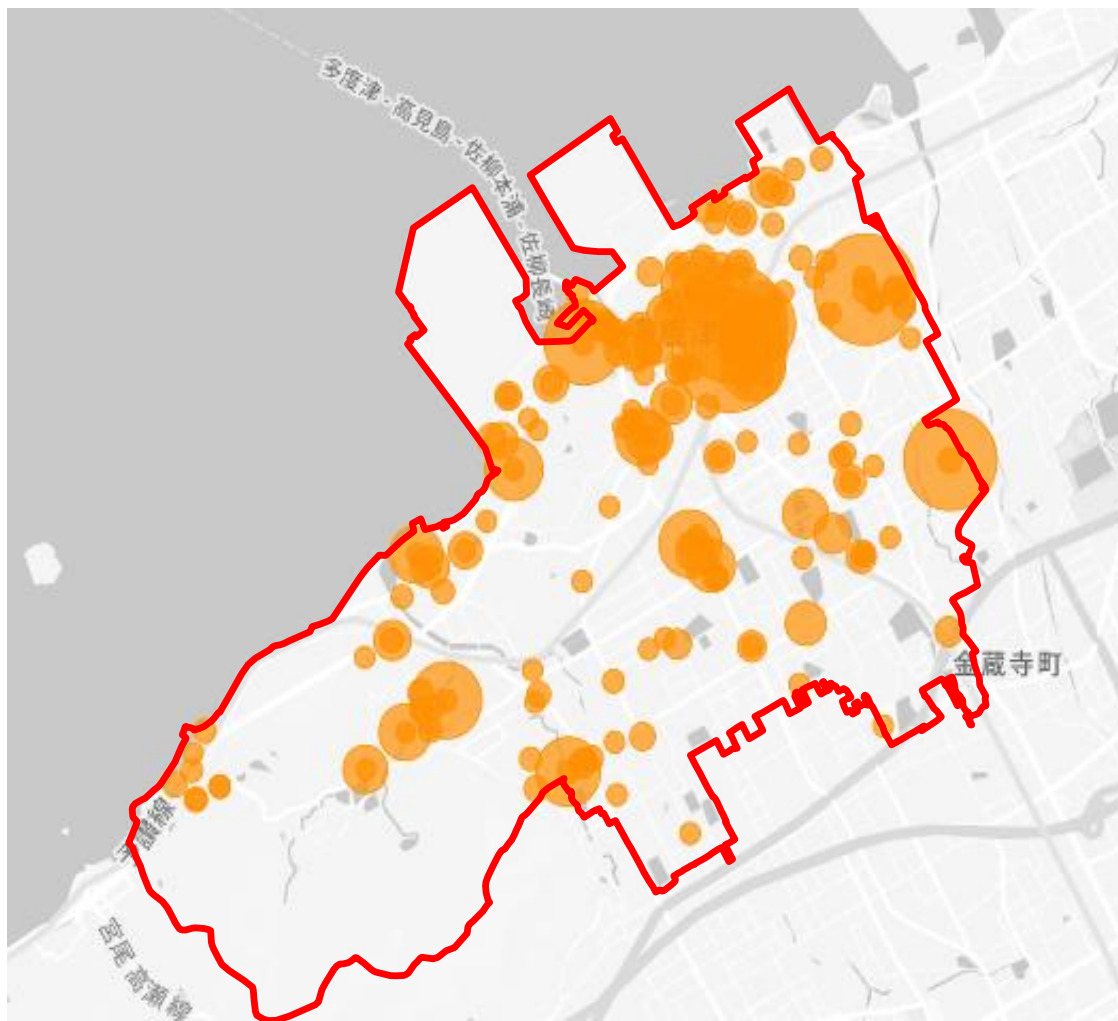
<降車場所利用回数・上位10位>

	降車waypoint	利用回数
1.	90.JR多度津駅	81
2.	65.多度津三宅病院	78
3.	40.ザ・ビック多度津	74
4.	164.平洲浄水場	65
5.	84.善紀クリニック/スター薬局浜...	53
6.	66.多度津町役場/地域交流センター	52
7.	317.家中3	44
8.	269.旧白方幼稚園前	44
9.	102.加藤病院/やすらぎの森	40
10.	294.山階不燃ごみ集積場7	39

駅・病院・スーパーへの利用が多くみられる。

<降車場所利用傾向の可視化>

※利用頻度の高い箇所の円を大きく表示している。

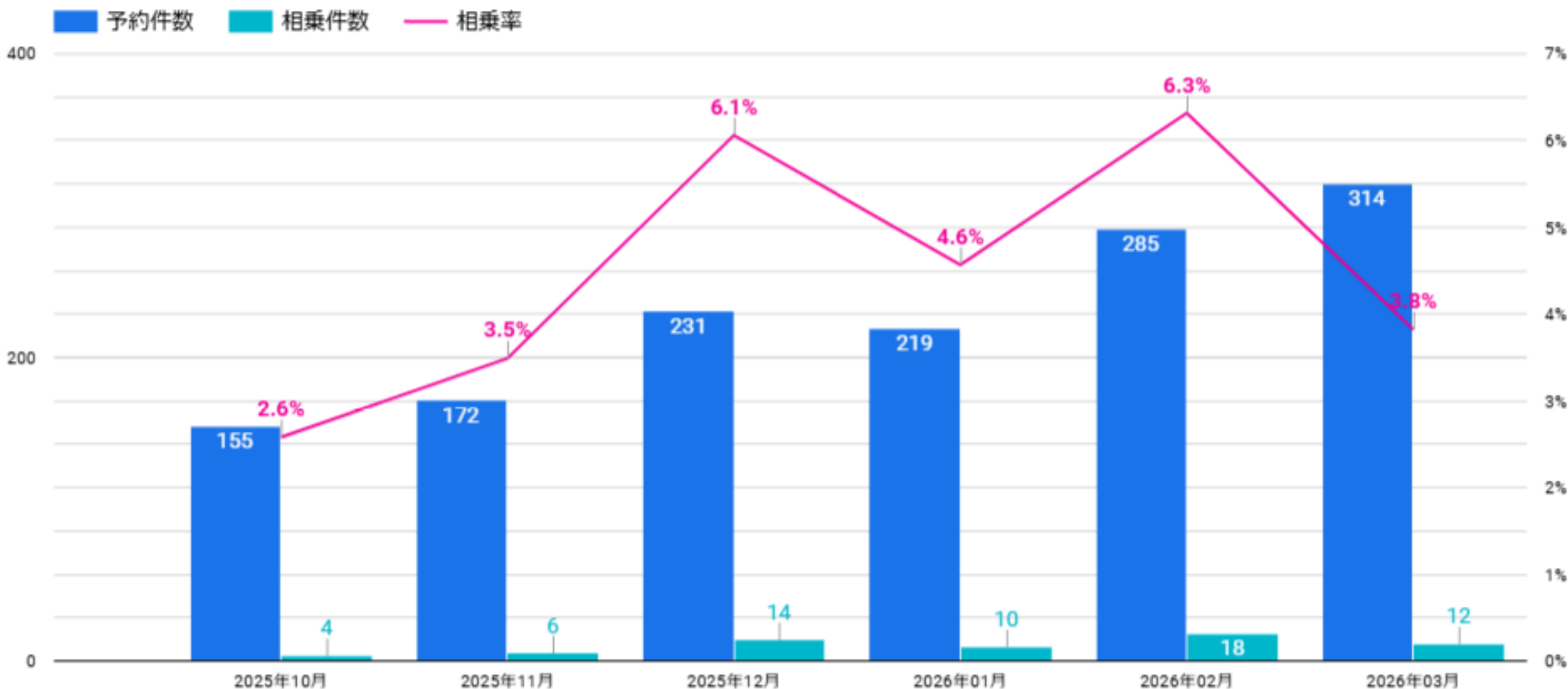


2. 実証実験の結果

※集計期間：2025/10/1～2026/3/31

<相乗率> ※相乗率=相席になった回数÷予約数

- 12月と2月の相乗率が比較的高かった。
- 平均相乗率は4.5%である。
- 相乗率が高いと、効率よく運行できていると言える。



2. 実証実験の結果

<事業費実績>

・イニシャルコスト

項目	金額(円)
システム導入及び 伴走支援業務	8,606,400
車両調達費用	3,805,117
その他 (利用者アンケート送料等)	12,098
合計	12,423,615

・ランニングコスト

項目	金額(円)
実証運行業務	3,745,995
コールセンター業務	1,370,630
システム関係	871,200
その他 (ガイドブック印刷等)	347,660
合計	6,335,485

・財源内訳

項目	金額(円)
総事業費	18,759,100
内、国庫補助金	12,527,484
内、運賃収入	497,700
内、町負担額	5,733,916

令和7年度総事業費：18,759,100円

2. 実証実験の結果

<事業費実績>

・利用者1人あたりの事業費（ランニングコスト）

ランニングコスト (A)	延べ利用者数 (B)	利用者1人あたりの事業費 (A/B)
6,335,485円	1,579人	約4,012円/人

・運行1回あたりの事業費（ランニングコスト）

ランニングコスト (A)	総運行回数 (B)	運行1回あたりの事業費 (A/B)
6,335,485円	1,376回	約4,604円/回

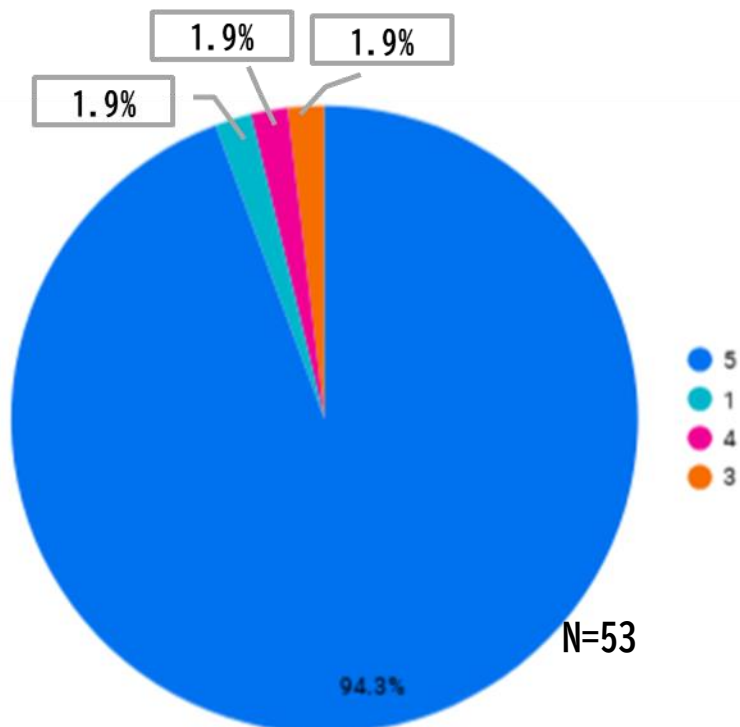
2. 実証実験の結果

<乗車体験評価>

- ・募集期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日
- ・意見提出方法：降車後にアプリで評価
- ・意見提出件数：53件

- mobiの乗車体験評価は5点満点の割合が一番高く、**全体の9割以上が5点満点回答**
- 満足の声がある一方で、サービス改善を希望する声もいただいている

Q. 今回の乗車体験を5点満点で回答してください



【お客様の声】（抜粋）

- ・本日はありがとうございました。
母も娘も乗り心地もよく、大変満足していました。
- ・今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・とても便利で素晴らしい
- ・いつもありがとうございます。
- ・スマホでの予約の際、操作が遅いのか？すぐ、やり直しになる。
もう少し、ゆとりが欲しいです。

2. 実証実験の結果

<利用者アンケート>

- ・配布期間：令和8年1月5日～令和8年1月23日
- ・配布方法：アプリでの配信及び降車時に紙の調査票を配布
- ・回答期限：令和8年1月30日
- ・回答方法：WEB又は郵送
- ・回答件数：33件
- ・回答内容：別紙参照

- 回答者の内、運転免許証自主返納者及び免許証を持っていない方が約6割であった。
- 回答者の内、自家用車を所有していない方が5割以上であった。
- たどつmobiに期待する点で多かったものは「交通費が抑えられること」・「移動が楽になること」・「送迎の負担を減らせること」の順であった。
- 上記について、「期待に応えることができた」との回答が9割以上であった。
- 利用目的で多かったものは、「通院」・「買い物」・「駅への移動」の順であった。
- 「たどつmobi」利用前の交通手段と、利用後に併用している交通手段を比較すると、「たどつmobi」利用後は、マイカーの利用が減少している。
- 9割以上の方が「たどつmobi」の必要性を感じている。
- 満足の声がある一方で、サービス改善を希望する声もいただいている。

<HPでの意見募集>

- ・意見募集期間：令和8年1月5日～令和8年3月19日
- ・意見提出方法：政策課への持参、メール、ファックス
- ・意見提出者数：1名（10項目）
- ・意見内容：別紙参照

- 「住民の判断材料となる利用データや公費負担額等の統計データの公表」、「1台体制の妥当性」、「グループ利用の場合の料金の高額化」、「現役世代の需要との乖離」等の意見であった。

3. 実証実験の総括

3. 実証実験の総括

<実証実験における効果と課題>

- ・ 町内陸地部全域を運行エリアとしたことで、本町の交通課題を一定程度、面的にカバーすることができた。
- ・ 会員登録者数及び利用者数は、いずれも増加傾向にあり、徐々に認知度が向上している。
- ・ 75歳以上の利用が中心であり、特に免許証を自主返納された方や自家用車を所有されていない方々の移動手段として利用されている。
- ・ 主な乗降場所は「駅」・「病院」・「スーパー」が多くみられ、日常生活の足として利用されている。
- ・ リピーターによる定期的な利用が見られることから、日常の足として定着しつつある。一方で、運行実績の多くをリピーターによる利用が占めており、さらなる利用者の裾野の拡大が課題である。
- ・ 午後の運行が低調なことが課題である。
- ・ 現状の運行曜日・時間では「現役世代が利用できない」との意見がある。
- ・ 区域外（町外）施設への移動にニーズが存在する。

3. 実証実験の総括

<今後の展開>

- ・ 令和8年度も実証実験を継続し、継続的に認知度向上と利用促進を図ることに加え、より精度の高い実証運行データを収集・分析する。
- ・ 利用者の裾野を拡大することが課題であり、運行内容の改善・拡充を検討する必要がある。
- ・ 利用者アンケートの結果、17:00-19:00に利用したいという方が27.3%いたことから、運行時間の拡大を検討する。
- ・ 利用者アンケートの結果：土日祝も積極的に利用したいという方が75.8%いたことから、運行曜日の拡大を検討する。
- ・ 区域外（他市町）への展開については、各地域の実情を踏まえた上で、慎重に検討を進める必要がある。

参考：周知啓発活動

参考：周知啓発活動

<説明会>

▼日 時	▼会 場	▼実施内容	▼対応実績件数
9月22日（月） 15時 - 16時	地域交流センター	事前説明会	22人
9月24日（水） 15時 - 16時	四箇地区公民館	事前説明会	10人
9月25日（木） 15時 - 16時	豊原地区公民館	事前説明会	6人
9月26日（金） 15時 - 16時	白方地区公民館	事前説明会	31人
12月22日（月） 11時 - 13時30分	老人健康施設 湯楽里	利用説明会	9人
12月25日（木） 11時 - 13時30分	老人健康施設 湯楽里	利用説明会	8人
1月15日（水） 10時 - 16時	地域交流センター	利用説明会（スマホ教室と同日開催）	10人
1月19日（月） 10時 - 16時	地域交流センター	利用説明会（スマホ教室と同日開催）	8人



参考：周知啓発活動

<説明会参加者の声>

- アプリの初期設定を手伝ってもらえて助かる
- スマホは操作方法がわからないので、電話で呼べるのが便利。
- 近距離でも気を遣わないのが嬉しい。

- 自宅を追加クエストして、停留所にしてもらいたい。
- 停留所の番号の順番が地図上ではバラバラで探しにくい。
- 便利なのは理解できるが、年配の人にはスマホの初期設定のハードルが高い。
- 75歳以上のタクシーチケットで支払い出来たら嬉しい。
- アプリの字が小さくて見づらい。

- 町外の大きな病院にいけない。
- 丸亀のゆめタウンや善通寺の病院に行けたら便利。

参考：周知啓発活動

<周知関係>

▼実施日	▼媒体等	▼実施内容
9月25日（木）	自治会全戸配布	ガイドブック配布
9月26日（金）	町公式HP	実証運行開始周知
9月30日（火）	町公式SNS、すぐーる	実証運行開始周知
10月15日（水）	民生委員・児童委員定例会	チラシ配布
10月24日（金）	広報たどつ11月号	実証運行開始周知
11月1日（土）	多度津町芸術展	チラシの設置
11月9日（日）	豊原地区文化祭 四箇地区文化祭 白方地区文化祭	チラシの設置
11月21日（金）	中讃西部地域自立支援協議会	チラシ配布
1月11日（日）	消防出初式	車両の展示及び来場者へのチラシ配布
3月下旬	福祉タクシーチケット案内	チラシを同封

参考：周知啓発活動

■車両ラッピング



参考：周知啓発活動

■SNS広告（動画15秒）

\ 街でシェア(相乗り)する /

たどつmobi

モビ



平日運行 AM 8:00 ~ PM 5:00
※13:00~13:30 はドライバー交代時間のため、ご予約いただけません。
※運休日：土日祝、年末年始(12月29日~1月3日)



「たどつmobi」

\ 街でシェア(相乗り)する /

たどつmobi

モビ



平日運行 AM 8:00 ~ PM 5:00
※13:00~13:30 はドライバー交代時間のため、ご予約いただけません。
※運休日：土日祝、年末年始(12月29日~1月3日)

乗降場所の追加リクエストも可能!



\ 街でシェア(相乗り)する /

たどつmobi

モビ



平日運行 AM 8:00 ~ PM 5:00
※13:00~13:30 はドライバー交代時間のため、ご予約いただけません。
※運休日：土日祝、年末年始(12月29日~1月3日)

🔍 たどつmobi

詳しくはHPにて!

参考：周知啓発活動

■SNS広告実績

※配信期間：令和8年1月12日～1月31日

リーチ(累積)

28,328

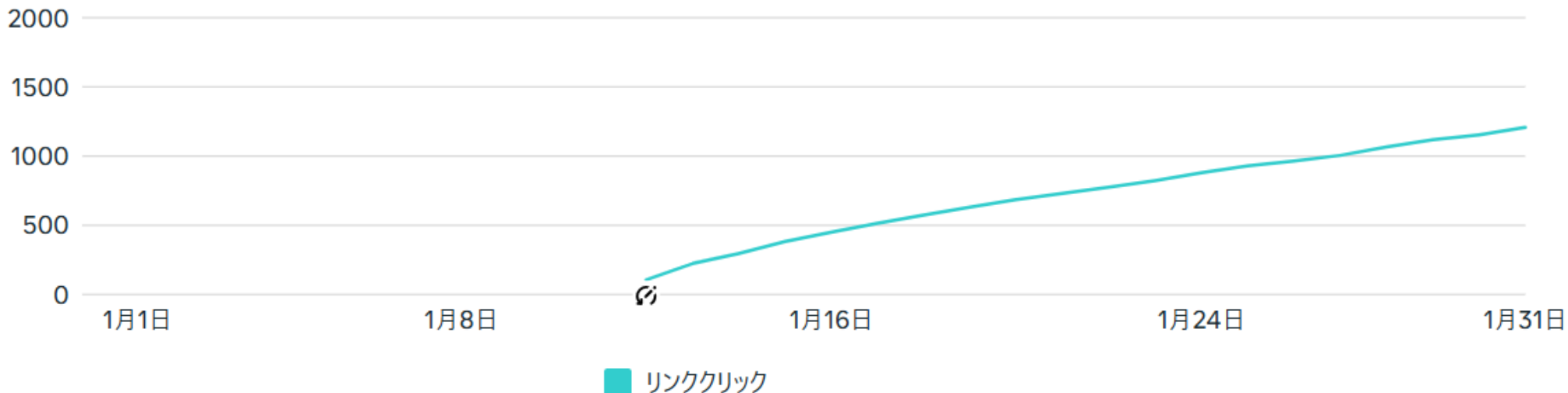
インプレッション(累積)

86,338

リンククリック ⓘ

1,208

リンククリック



※リーチ：広告を見た「人数」

※インプレッション：広告が表示された「回数」

※リンククリック：広告から「たどつmobi」のサイトに移動した数

参考：周知啓発活動

■ SNS広告実績

※Audience Network：Meta社が提供しているFacebookとInstagram以外のアプリ（ニュース系アプリ等）

プラットフォームごとの配置

